

西宮市学校施設長寿命化計画改定支援業務に係る公募型プロポーザル審査要領

1 目的

本審査要領は、西宮市学校施設長寿命化計画改定支援業務の受託候補者を選考するための審査に関して、必要な事項を定める。

2 第1次審査の審査方法

参加資格者多数の場合、参加資格を有すると認められる応募者の中から、上位5者程度を第1次審査通過者として選定する。

(1) 結果通知 令和5年7月10日(月) (予定)

(2) 実施方法 事務局において、次の評価基準と評価点数に基づき採点を行い、採点結果を合計し得点の上位5者程度を選定する。なお、1者のみによる審査となった場合、得点合計の60パーセントを満たしていれば、第1次審査を通過したものとみなす。

(3) 第1次審査評価基準及び点数

評価基準		評価点数
会社の業務実績 (4点)	同種業務の実績が7件以上ある	4
	同種業務の実績が5件以上ある	3
	同種業務の実績が3件以上ある	2
	同種業務の実績が1件以上ある	1
	上記以外	0
業務実施体制 (6点)	従事予定者数が4人以上	3
	従事予定者数が3人	2
	従事予定者数が2人	1
	従事予定者数が1人	0
	企業の本店所在地が市内	3
管理技術者の 業務実績 (3点)	同種業務の従事実績が5件以上ある	3
	同種業務の従事実績が3件以上ある	2
	同種業務の従事実績が1件以上ある	1
	上記以外	0
管理技術者の 専任性 (2点)	手持ち業務が2件以下である	2
	手持ち業務が3件である	1
	手持ち業務が4件以上ある	0
主任技術者の 業務実績 (3点)	同種業務の従事実績が5件以上ある	3
	同種業務の従事実績が3件以上ある	2
	同種業務の従事実績が1件以上ある	1
	上記以外	0
主任技術者の 専任性 (2点)	手持ち業務が1件以下である	2
	手持ち業務が2件である	1
	手持ち業務が3件以上である	0
合 計 (20点)		20

3 第2次審査の審査方法

(1) 実施日 令和5年8月上旬(予定)

(2) 実施方法 第1次審査により選定された者に対し、西宮市学校施設長寿命化計画改定支援業務事業者プロポーザル選定委員会において、企画提案内容についての評価、ヒアリング等を実施し、別紙1の評価基準と評価点数に基づき採点を行う。

なお、プレゼンテーションは、1者40分以内(説明20分、質疑20分程度)とし、審査は企画提案書等を受け付けた順とする。

(3) 受託候補者の特定方法

ア 受託候補者の特定は、選定委員会により提案者のプレゼンテーション及びヒアリングを行い、オに掲げる評価点数の合計点が最も高い提案を行った提案者を最優秀企画提案者とし、当該最優秀企画提案者を受託候補者とする。ただし、最高評価点の者が複数の場合は、選定委員会の合議により決定する。なお、1者のみによる審査となった場合、合計100点の60パーセントを満たしていれば、受託候補者として特定する。

イ 失格要件に該当する場合は、審査対象から除外する。

ウ 特定結果については、評価、特定後にヒアリングを行った全ての事業者に通知する。また、特定結果に関する異議等は受け付けない。

※通知予定日 令和5年8月中旬

エ 選定委員会の設置

企画提案者の提案書等を評価するため、選定委員会を設置する。

オ 評価基準と評価点数

a 西宮市学校施設長寿命化計画改定支援業務仕様書に掲げる業務内容を踏まえ、次表の評価基準と評価点数により採点を行うこととする。

b 評価基準の詳細は、別紙1(西宮市学校施設長寿命化計画改定支援業務に係る公募型プロポーザル評価基準及び評価点数)のとおりとする。

評価分類	評価項目	評価の指標	配点
① 業務遂行能力・保有技術力に対する評価	会社の業務実績	同種業務の実績数	4
	業務実施体制	従事予定者数	3
		企業の本店所在地が市内	3
	管理技術者の業務実績・専任性	同種業務の実績数	3
		手持ちの業務量	2
	主任技術者の業務実績・専任性	同種業務の実績数	3
手持ちの業務量		2	
提案内容及びプレゼンテーション・に対する評価	基本方針		10
	主要検討項目		40
	業務工程表		10
	プレゼンテーション内容・質問に対する受け答え姿勢		10
② 業務費用の評価	業務費用	見積金額	10
合 計			100

(別紙1)

西宮市学校施設長寿命化計画改定支援業務に係る公募型プロポーザル評価基準及び評価点数

評価分類	評価項目	評価の視点	評価の指標	採点 分担		配点	評点算出方法等
				選定委員	事務局		
① 業務遂行能力・保有技術力に対する評価	会社の業務実績	業務遂行のために、必要な知識・経験を有しているか	同種業務の実績数	-	4	20	4点：7件以上 3点：5件以上 2点：3件以上 1点：1件以上 0点：上記以外
	業務実施体制	業務遂行のために必要な実施体制を用意しているか	従事予定者数	-	3		3点：4人以上 2点：3人 1点：2人 0点：1人
		企業の本店所在地が市内			-		3
	管理技術者の業務実績・専任性	業務遂行のために、必要な知識・経験を有しているか	同種業務の実績数	-	3		3点：5件以上 2点：3件以上 1点：1件以上 0点：上記以外
		当該業務に専任できる時間が十分にあるか	手持ちの業務量	-	2		2点：2件以下 1点：3件 0点：4件以上
	主任技術者の業務実績・専任性	業務遂行のために、必要な知識・経験を有しているか	同種業務の実績数	-	3		3点：5件以上 2点：3件以上 1点：1件以上 0点：上記以外
		当該業務に専任できる時間が十分にあるか	手持ちの業務量	-	2		2点：1件以下 1点：2件 0点：3件以上
② 提案内容及びプレゼンテーションに対する評価	基本方針	本市の意図するところを、きちんと把握しているか 業務に対する取り組み姿勢が適切であるか		10	-	70	「非常に良い」：100% 「良い」：80% 「普通」：60% 「やや悪い」：40% 「悪い」：20% の5段階評価の平均値 (小数第3位切り捨て)
	主要検討項目	施設整備費や維持管理経費等を含めたトータルコストの圧縮や市職員の負担軽減ができるような独創性かつ実現性のある手法を提案されているか		10			
		現在求められている教育環境の整備やバリアフリー化等について、的確に課題を捉え、解決に当たって具体的に提案できているか		10			
		改築や改修等についてコスト面や整備時の課題等を比較しながら、今後の少子化等の課題に対応できる施設整備について提案できているか		7			
		環境負荷低減内容について、先進事例や西宮市の状況などを踏まえ総合的な観点で提案されているか		3			
		その他、独自で提案している内容についても、独創性かつ実現性のある手法を提案されているか		10			
	業務工程表	実施手順と取組み手法は妥当か 詳細な項目ごとに無理のない効率的な作業工程となっているか		10			
	プレゼンテーション内容・質問に対する受け答え姿勢		10				
③ 業務費用の評価	業務費用	見積金額		-	10	10	10×最低見積金額／当該見積金額 (小数第3位切り捨て)
最終評価点 (100点満点)						100	上記①～④の合計